

## 令和3年度オープンスクール実施要項

総務部

1 目的 系列の学習内容に関連した実験・実習や部活動体験を通して、中学生の皆さん及びその保護者の方に本校並びに総合学科の教育について理解していただく。

2 日時 第2回 令和3年10月2日（土） 8：00～12：00

3 会場 島根県立邇摩高等学校

### 4 第2回オープンスクール（午前実施）

（1）時程	時間	会場	備考
受付	8:00～ 8:20	体育館	
全体会	8:30～ 9:00	体育館	校長、系列代表生徒による系列説明
移動	9:00～ 9:10		本校生徒が誘導
体験学習 アンケート記入	9:10～10:30 (80分間)	各会場	本校生徒が講座のアシスタント 文化系列(前半 9:00～9:50, 後半 9:50～10:30)
保護者説明会	9:10～10:00	2年3組	本校の教育活動全般を説明
移動・解散	10:40～10:50		部活動体験・見学を希望する人は控室で待機 部活動体験・見学を希望しない人は解散
部活動体験	10:50～12:00 (70分)	体育館前 で待機	各部活動の生徒が迎えに来ます。 (体験後は解散)
部活動見学	11:00～12:00	体育館前 で待機	生徒会の生徒が迎えに来ます。 (見学後は解散)
寮見学会	12:10～12:40	職員玄関 前に集合	教員が迎えにきます。
保護者・引率の方の控え室は1F会議室を用意しております。			J R 上り 仁万駅発 12:27 (普通) 12:47 (快速) 14:08 (大田乗換) J R 下り 仁万駅発 13:22 (普通)

## (2) 講座内容 (第2回)

記号	内容	定員	会場
A	簿記入門 ～会社の通知票表を読んでみよう～	40	教室等 第1,2 パソコン室
B	歩行介助・点字体験	20	実習棟2階 福祉実習室
C	(前半) 草花 好きな花で寄せ植え体験 (後半) 野菜 秋まき野菜について学ぼう	10	農業実習棟 農業実習室
D	砂糖の力について学ぼう	20	農業1号棟 食品加工室
E	牛乳を使った調理体験	18	管理棟3階 調理室
F	保育技術検定にチャレンジ! ② (折り紙、乳児の世話)	15	実習棟2階 デザイン実習室
G	前半 言葉で学ぼう。	未定	講義室1
	後半 -196℃の世界を体験しよう。	～16	講義室3

## (3) 部活動体験 (本校生徒と一緒に活動する)

弓道部 (男女)、バスケットボール部 (男)、バレーボール部 (女)、卓球部 (男女)、  
野球部 (男)、バドミントン部 (男女)、ソフトテニス部 (男女)、柔道部 (男女)、写真部、  
石見神楽部、ビジネス同好会、吹奏楽部、書道部、文芸部

## (4) 部活動見学 (本校生徒会の誘導で活動を見学する)

上記の部活動を見学

(吹奏楽部・写真部は体験のみ)

- 5 携行品 **マスク**、上履き、運動靴 (部活動体験・見学用)、筆記用具、タオル、飲み物  
E 講座受講者はエプロンと三角巾及びハンドタオル  
農業 (園芸) の体験希望者は帽子

## 6 その他

- ・ **当日は、体操服で参加してください。** 受付は、体育館で行います。
- ・ 引率の先生の駐車場は校舎前を御利用ください。控室は会議室 (管理棟1階) です。
- ・ 申込書は本校HPに掲載しています。
- ・ 申込後、中学校宛てに参加する講座をメールにて通知いたします。

## 7 申込方法

- (1) 別紙申込書に必要事項を入力の上、メールにて送付してください。  
aoki-satoru@edu.pref.shimane.jp
- (2) 講座記号（A～G）については第2希望まで御記入ください。
- (3) 傷害保険に加入するため、住所と生年月日を御記入ください。なお、個人情報は保険加入手続きでのみ使用します。
- (4) **各講座には定員があります。定員を超えた場合は、人数調整をさせていただき、第2希望へお願いすることもありますので御了承ください。**

## 9 申込先 〒699-2301 大田市仁摩町仁万 907

島根県立邇摩高等学校 総務部（青木 聡） 電話（0854）88-2220

## 10 申込期限

第2回オープンスクール 令和3年9月22日（水）

※傷害保険加入手続きのため御協力をお願いします。

## 11 感染症予防・熱中症対策について

- 発熱・咳・咽頭痛の症状がある場合、同居家族や身近な知人に感染が疑われる方がいる場合、参加はご遠慮ください。
- 手洗いや咳エチケット、原則として※マスクの着用を徹底してください。
- ※ 熱中症などの健康被害が発生すると判断した場合  
夏期の気温・湿度が高い中でマスクを着用すると、熱中症のリスクが高くなるおそれがあります。熱中症は命に関わる危険性があることを踏まえ、熱中症への対応を優先します。マスクを外す場合には、できるだけ身体的距離を保つ、近距離での会話を控えるなど配慮を行います。